

大和中学校区小・中連携の概要

研究課題

小学校と中学校の「学び」のつながり

～確かな学びと豊かな人間関係の確立を目指した小・中連携教育～

基本理念

～小中連携から小中一貫へ～

小・中教職員の9年間を見通した指導イメージの共有

キーワード

9年間を見通した
指導イメージの構築

適時性と継続性

提案型から協働型へ

研究組織と研究内容

教科部会

- ①小中の学習内容のつながりを焦点化
- ②つながりを意識した年間計画の作成
- ③指導方法の研究
- ④中学教員による小学校授業

心と体の

健康づくり部会

- ①不登校や健康課題等の共有
- ②健康づくり
- ③その他

特別支援教育部会

- ①個別の支援と課題の共有
- ②教育法や、指導法の研究
- ③その他

授業づくり部会

- ①各1回以上の授業公開
- ②各1回以上の他校の公開授業参加

交流づくり部会

- ①中から小への交流
- ②4小間の小小交流
- ③小から中への交流

学習の構え、及び家庭学習、生活習慣

「学習のきまり」「家庭学習の手引き」「生活習慣づくり（身構え、物構え、心構え）」を見直すこととする。研究主体は大和地域教頭会があたり、小中連携教育全体会議（4月、8月、2月開催）に提案する。尚、家庭学習については研修主任会にて検討を行う。



大和中学校区小・中連携の概要

○第1回教育会議（4月7日）

大和中学校区の代表が集まり、平成27年度大和地域小中連携教育全体会の運営に関する会議を行いました。

○第1回運営会議（5月18日）

「大和地域小中連携教育運営会議」設置の意義について、また本年度の会の日程の調整を行いました。

○第1回全体会（6月15日）

大和中学校区の小・中の教員が全員集まって、研究の方向性や、共通の認識を得るための話し合いを行いました。



教科部会（理科）での話し合い

○夏季研修会（8月10日）

平成27年度の各部会の取組の状況を確認しました。

○秋季研修会（11月4日）

大和地域の小・中全教職員が大和中に集い授業研修会を実施しました。

○第3回運営会議（11月4日）

平成28年度の小中連携教育の骨子を話し合いました。



教科部会での話し合い



小学生を先導する中学生



リトルティーチャーとして、中学生が小学生を指導します

光市立塩田小学校・光市立三輪小学校・光市立岩田小学校
光市立東荷小学校・光市立大和中学校